Creative Enzymes®

# β-NADP

*Cat. No. NPGZ-0001*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | β-NADPは、酸化型ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸の一ナトリウム塩であり、酵素触媒による酸化還元反□において電子受容体として機能するピリジンヌクレオチド系補酵素である。 |
| *用途* | 脱水素酵素アッセイ；酵素触媒による酸化還元反□の□討；補因子依存性の生化学的研究。 |
| *別名* | β-ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸一ナトリウム塩；補酵素II一ナトリウム塩；TPN一ナトリウム塩；トリホスホピリジンヌクレオチド一ナトリウム塩 |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *外□* | 白色粉末 |
| *形態* | 粉末 |
| ***CAS*登□番号** | 1184-16-3 |
| *分子式* | $C_{21}H_{27}N_7NaO_{17}P_3$ |
| *化学名* | β-ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸一ナトリウム塩 |
| *分子量* | 765.39 g/mol |
| *純度* | 98% |
| *構造* | 酸化型ピリジンヌクレオチド補酵素一ナトリウム塩 |
| *特異性* | NADP依存性酸化還元酵素の補因子。 |
| *機能* | NADP依存性酵素反□において還元当量を受容し、NADPHへと□換される。 |
| *溶解度* | 水およびメタノールに溶ける。エタノールにやや溶ける。エーテルおよび酢酸エチルにはほとんど溶けない。 |
| *品質* | 酸化体；一ナトリウム塩。 |
| *使い方* | NADP依存性の酵素学的および生化学的アッセイにおける酸化型補因子として使用するため。 |

## *使用法とパッケージング*

| | |
|---|---|
| *包装* | 100 mg 250 mg 1 g |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | -20℃ |